



令和元年9月30日

各 位

上場会社名 株式会社 グローセル
 代表者 取締役社長 石井 仁
 (コード番号 9995)
 問合せ先責任者 取締役副社長 上野 武史
 (TEL 03-6275-0600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和2年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和元年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,200	285	290	210	8.78
今回修正予想(B)	35,400	△130	△85	△70	△2.93
増減額(B-A)	△4,800	△415	△375	△280	
増減率(%)	△11.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成31年3月期第2四半期)	40,472	603	706	464	18.06

令和2年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	870	850	610	25.49
今回修正予想(B)	73,000	190	200	125	5.22
増減額(B-A)	△10,000	△680	△650	△485	
増減率(%)	△12.0	△78.2	△76.5	△79.5	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	78,332	820	908	697	28.02

修正の理由

米中貿易摩擦の影響による中国の景気減速等により、産業・自動車分野向けのマイコン等の需要が急減しました平成31年3月期第4四半期からの低迷が継続し、令和2年3月期第1四半期の連結売上高は前四半期比1.3%減となりました。また、第2四半期の売上高及び利益の見込みも予想を大きく下回る見込みとなったため、第2四半期累計期間の連結業績予想を修正いたします。

通期につきましても、第2四半期連結累計期間の修正予想と、第3四半期・第4四半期連結累計期間の新たな予想を踏まえ、連結業績予想を修正いたします。

※1株当たり当期純利益の算出にあたり、今回修正予想では2019年6月30日時点の期中平均株式数(自己株式数を除く)を用いております。なお、株式付与型ESOP信託口及び持株会型ESOP信託口が保有する株式(2019年6月30日時点:2,085,400株)についても、自己株式に含めております。

上記の予想は本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としています。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上